

セラミック 3D プリント事業

中国福建省・徳化窯について

中国・福建省にある徳化窯は、千年以上にわたり白磁をつくり続けてきた、世界が認めた白磁の産地です。その輸出商品は"白磁美人"とも呼ばれ、古くからヨーロッパでも愛されてきました。徳化白磁が持つ特徴として

- ・ 透き通るような白さ
- ・ 長い歴史の中で磨かれてきた素材力

この素材は、花を活ける器としても、照明としても理想的でした。





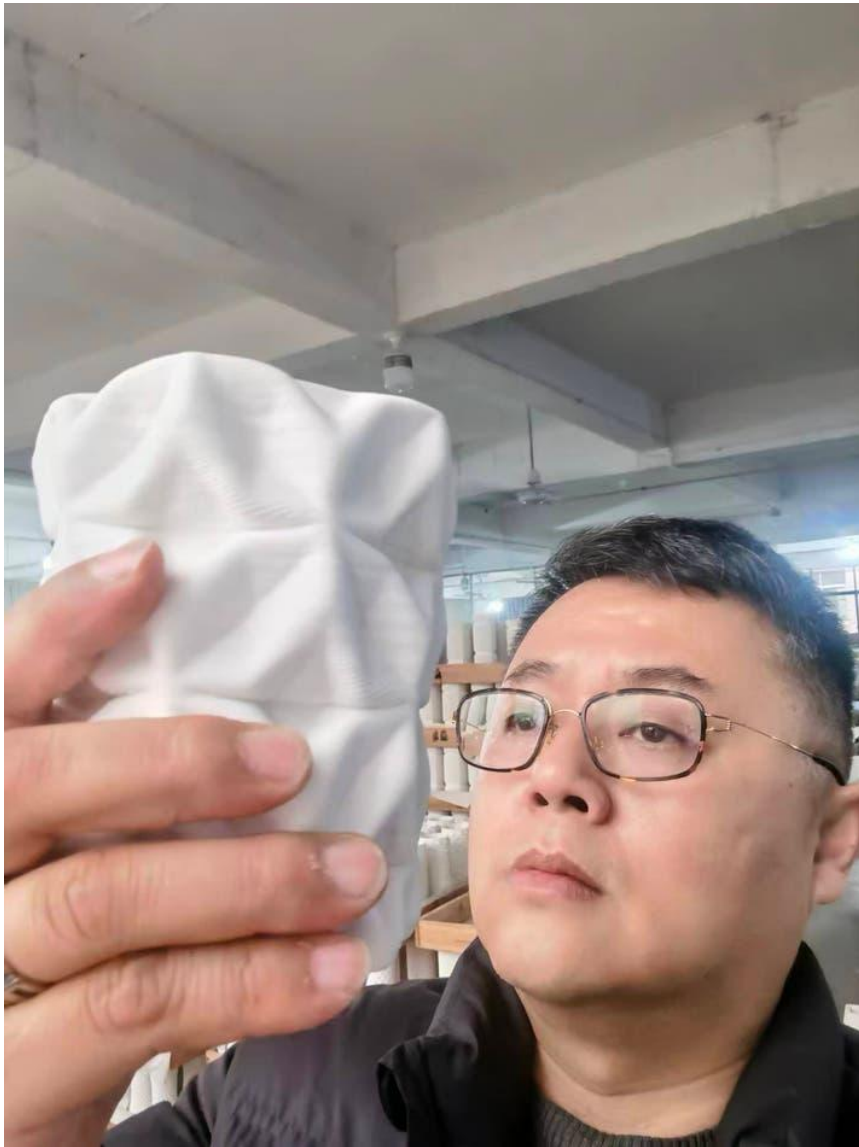
飾るためではなく、暮らしに溶け込む器作りに挑戦しました。

私たちは、中国・福建省にある千年以上の歴史を持つ陶磁器の名窯「徳化窯(とつかよう)」の陶土を用い、3D セラミックプリンターによる新しい陶芸表現に挑戦しています。

私たちが目指したのは、主張しすぎない、けれど確かに空間の印象を変える「工芸品」でも「工業製品」でもない、これからの暮らしに合う白磁です。







なぜ、3Dプリンターなのか？

そこに、人の手では再現できない精度と再現性を持つ3Dプリント技術を組み合わせました。3Dセラミックプリントだからこそ、人の手では不可能な、内部まで連続する繊細な造形が生まれます。

一方で、焼成・仕上げ・検品はすべて手作業。そのため、ひとつとして同じ表情のない白磁に仕上がります。



日本の住空間に会うことを最優先に、デザインを厳選しました。

さらに、日本の住空間や生活様式を熟知したデザイナーの視点を掛け合わせることで、花瓶としても、LED ライトとしても使える「飾る」と「使う」を両立したインテリアが完成しました。厳選モデル紹介：

1, Silent Ripple (サイレント・リップル)

均一な横ライン、水面の静かな波紋のような規則性。光を灯すと“さざ波のように広がる陰影”が生まれ静けさと余韻。



2, Whispering Clay (ウィスパリング・クレイ)

不規則、手作り感、自然で「土が語りかける」という詩的表現。ナチュラル志向・クラフト感を重視する流動性・柔らかさ・自然な印象。



3, Lattice Glow (ラティス・グロウ)

立体的・規則的・モダンな“格子 (Lattice) + 光 (Glow) ”、点灯時の影が美しく、日本の「障子の光」にも通じる感覚。



4, Flow Veil (フロウ・ヴェール)

滑らか・水・流れ、秩序のある形が、光を纏う「ベール」のような表現。やわらかく女性的で、日本のインテリア雑貨に非常に相性が良い。



5, Golden Drop (ゴールデン・ドロップ)

縦の流れ、柔らかい曲線、美しいシルエット、点灯時に“光のしずく”のように見える。



6, Twilight Flame (トワイライト・フレイム)

ダイナミック、光のコントラストが強い、ただ置くだけで成立する、アートピース。灯した瞬間、炎のような陰影が出る。「夕暮れ×炎」という情景ワード。



商品購入は下記をご参考ください：<https://www.makuake.com/start/project/3d-Ceramics>